

LID JAPAN(低影響開発)ネットワーク認定講座

ワークショップのお知らせ



1. 野外教室
2. 雨水タンク
3. 池
4. 雨の庭
5. 汚水処理用の低湿地
6. 細粒フィルターとその解説板
7. 2階の入口へと続く階段
8. グリーンルーフ (屋上緑化)

宅地近隣地区における雨の庭のシステム導入の例

日本における「LID=雨の庭」技術の概略

雨の庭とはその名前が示すように、雨水を利用する植栽をグループにして配置するもので、通常は小規模で、どのような任意の庭の設計にも組み込むことができる一種の装置です(図参照)。住宅の庭の中でよく見られるものの、駐車場や公園などの緑地としても造ることが可能であり、どこであろうと雨の庭それ自身が独立した小さな庭として機能します。これは、低影響開発(LID)という統合的雨水管理手法のひとつであり、建物屋根や舗装表面から流れ去ろうとする雨を地中へ浸透させるために造られるシステムです。雨の庭は、水質汚染防止と下水道のオーバーフローを防止するなどの複数の利益を私たちに与えてくれるものなのです。

主催：NPO 法人日本ゼリスケープデザイン研究協会 LID JAPAN 実施委員会

ワークショップ座長：小出兼久 (ASLA) JXDA 理事 LID 技術指導者

LID 技術認定特別講座

1 日目：座学講座（定員 50 名：先着順）

参加費：10,000 円（事例 CD 資料+講座教材込）

備考：受講者には講座講習修了を発行。2015 年 11 月の技術者認定登録講が必要になります。また、事例 CD とは米国の低影響開発 12 の事例を掲載したもので今回が初めての頒布となります。

日時：6 月 20 日（土曜日）10:00~16:00（休憩を含む）

・2003 年の世界水フォーラム京都会議においてランドスケープによる水資源活用の提言を行ってから 13 年の歳月の中で、実際に「LID=雨の庭」の施工を実施し、日本初のシステムを導入してきました。この間、気象変動に伴い局地的集中豪雨は増加し、我々の財産を損失させています。特に、ランドスケーピングにおける水資源の活用は、様々な場面で社会的な要求を満たすべく提案されています。

これを機に JXDA は日本初の公開講座プログラムを開催し、多くの方々が LID のシステム技術の共有を行えるように、また、技術者の育成へと動きました。今回は、小出兼久（ランドスケープアーキテクト）が座長を務める「LID=雨の庭」のシステム技術講座の第 1 弾です。

「LID=雨の庭」の技術特別講座は、基本的に名古屋で開催されるもので、東京・大阪等の大都市部と他の都市では開催は致しません。（小規模は岡山でも実施、また会員を対象に長野にて年 1 回実施）

場所 ウィルあいち 愛知県女性総合センター [MAP](#)

住所 〒461-0016 愛知県名古屋市東区上堅杉町 1 番地

TEL 052-962-2511

備考：こちらの施設は宿泊も可能です。宿泊及び駐車場の手配は各自でお願いします。

午前の部（座学）

- ・10:00~11:30 欧米の事例と総合計画の基本概要
- ・11:30~12:30（休憩：各自昼食）
- ・12:30~13:00（懇談交流）

午後の部（座学）

- ・13:00~14:15 システムにおける技術
- ・14:15~14:45 日本における植物の種類と活用
- ・14:45~15:00（休憩）
- ・15:00~16:00 LID=雨の庭 総括と技術講習認定予備

2 日目：実施講座(1 日目の講習参加者限定 20 名～先着順)

参加費：1,000 円 (図面資料込)

日時：6 月 21 日 (日曜日) 10:00~12:00 (昼食なし解散)

備考：集合場所からの送迎あり。

- ・有限会社 加藤グリーンサプライの事務所前庭で、実施施工を見学します。注意点・植物の選択、雨の庭の施工など。参加者は作業しません。

集合：ウィルあいち 愛知県女性総合センター (9:15~集合 9:30 送迎出発)

場所 有限会社 加藤グリーンサプライ

住所：〒492-8348 愛知県稲沢市馬場二丁目 181 番地

TEL：0587-36-2472 FAX：0587-36-3118

お申し込み

メールまたは FAX にて JXDA までお申し込みください。定員人数制限のため、申込の時点で受け付け終了し、確認メールまたは FAX を送信します。

お申込および講座内容についてのお問い合わせ

h2o.team@xeriscape-jp.org | 0261-22-2647(TEL&FAX)

ワークショップへの参加を希望される方はメールまたはFAX（以下の申込用紙）にてお申込ください。メールの場合は下の枠内にあるサンプルを参考に必要事項を記入の上、
h2o.team@xeriscape-jp.org宛てに送信ください。いずれも到着後2営業日以内に返信します。

補足：

講習料について 事前の銀行振り込みまたは、当日受付にてお支払いください。

宿泊について

6月20日、21日の両日参加を希望される方でウヰルあいちまたは名古屋周辺に宿泊される方は、ご自身で手配をお済ませください。

メールによるお申込サンプル

| |
|---|
| <p>【件名】 LID 技術認定特別講座【1日目】または【両日】と参加日を明記 【本文】 お名前 ・連絡先（メールアドレス）： ・連絡先（電話番号）：※2日目の参加を希望される方は携帯の番号も併せて明記。 ・領収証：要・不要 ・ご職業：</p> |
|---|

申込書

Fax:0261-22-2647

e-mail:h2o.team@xeriscape-jp.org

| | | | |
|---|-------------------------------------|------------|-----------------------------|
| 申込日 | 月 日 | JXDA 会員 | <input type="checkbox"/> 会員 |
| 次のワークショップに参加を申し込みます。 <input type="checkbox"/> 1日目：6月20日（土）10,000円（講習料） <input type="checkbox"/> 2日目：6月21日（日）1,000円（講習料） | | | |
| フリガナ | | 連絡先 | |
| お名前 | | Fax | |
| | | メール | |
| 領収書の 有無 | <input type="checkbox"/> 必要 お宛名： | ご職業 | |